

第29回愛知学院大学モーニングセミナー

彼岸花が日本に来たわけ？

—彼岸花は米とともに—

かたいべ

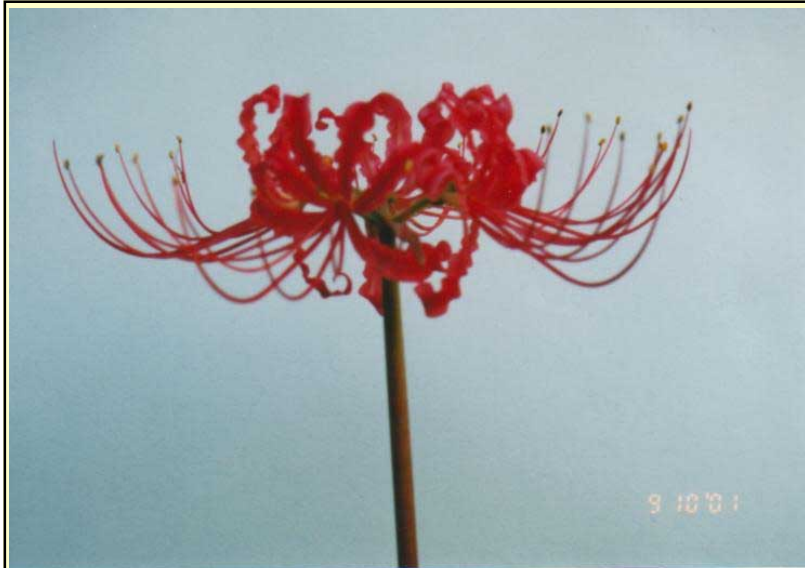
愛知大学 文学部教授

有菌 正一郎

2008年8月12日



開花したヒガンバナ





ノカンゾウ



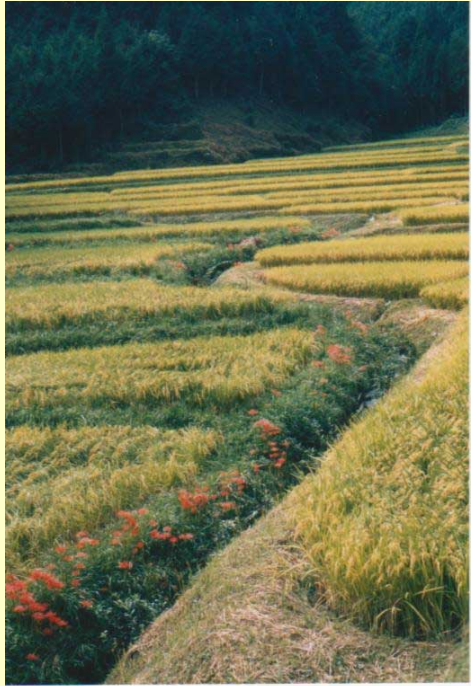
ヤブカンゾウ



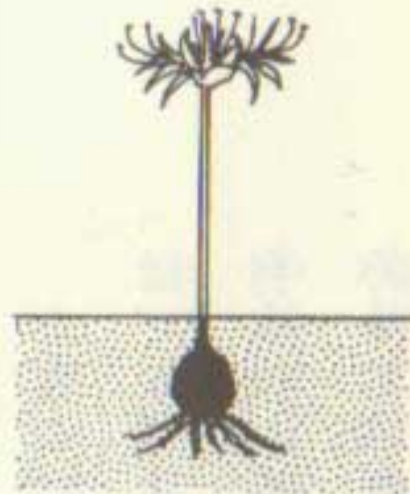
キツネノカミソリ



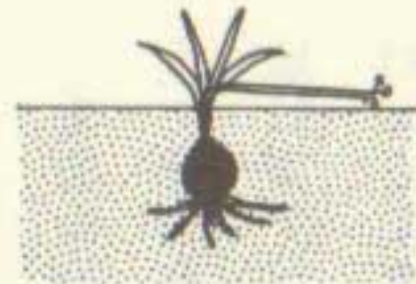
ユウスゲ



- ・ ヒガンバナは不思議な花
- ・ ヒガンバナの身上書
- ・ ヒガンバナに関する史料
- ・ ヒガンバナが日本に来た時期
- ・ ヒガンバナが日本に来た道
- ・ ヒガンバナとのつきあい方



9月下旬開花



10月中旬花茎が枯れて葉が出る



6月~9月上旬休眠



10月中旬~翌年5月出葉期



第1図 ヒガンバナの1年の生活暦



枯れた花茎と球根から出てきた葉



ヒガンバナの球根と葉

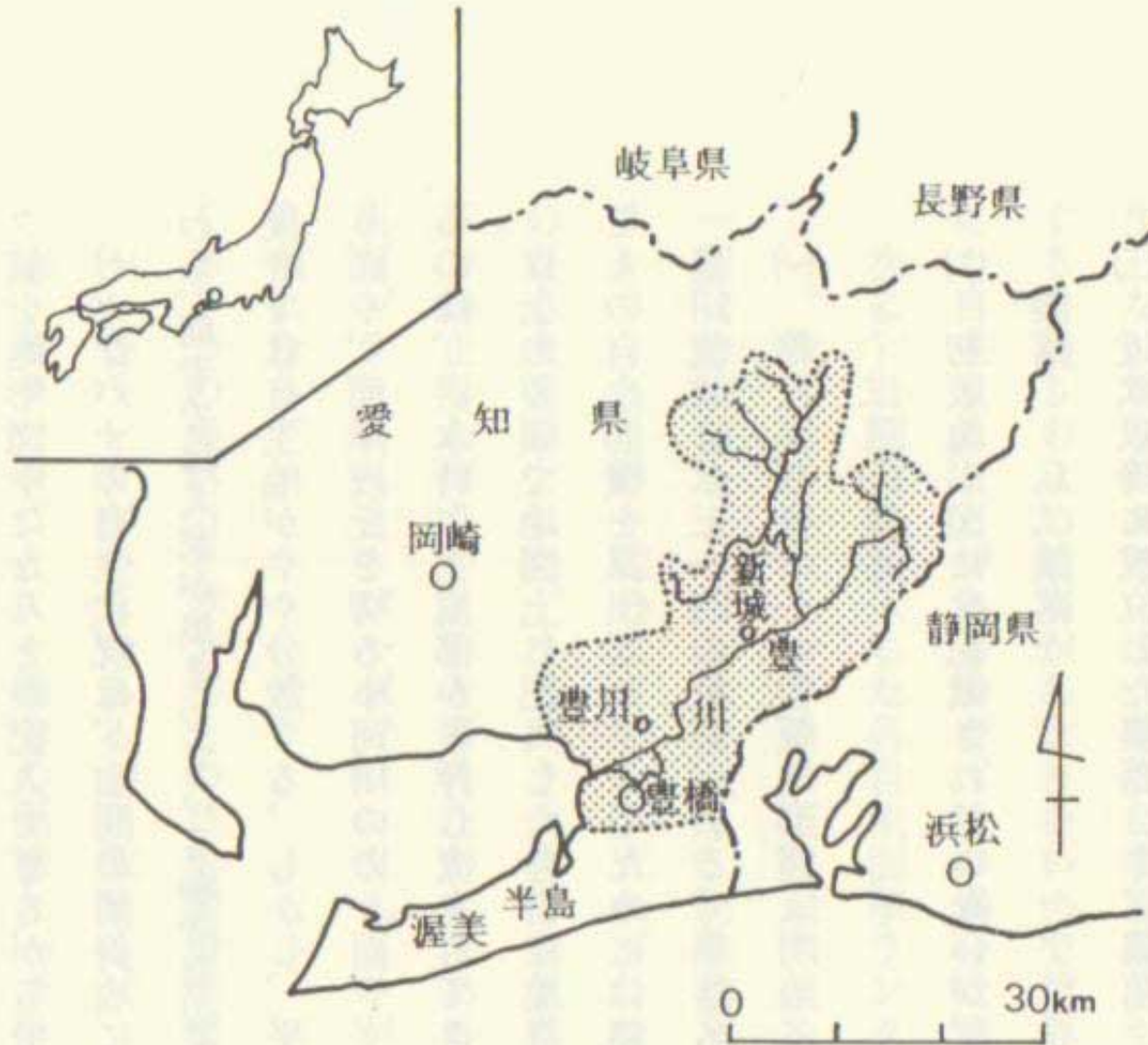
第2図 球根から出てきた葉と球根



第3図 ヒガンバナの自生状況

左の写真は9月下旬, 右の写真は2月中旬。

右の写真で水田の畔の深緑の葉はすべてヒガンバナ。



図中のあみふせの部分(点線)が調査対象地域である。

第4図 ヒガンバナの自生面積を調査した地域